2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科	科目区分	その他	授業の方法	講義演習
科目名	国家試験対策講座I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	180 (6) 時間(単位)
対象学年	三年次	学期及び曜時限	通年	教室名	404教室
担当教員		門脇:介護老人保健施設、病院で言語聴覚士として言語聴覚障害、摂食嚥 下障害のリハビリテーション、臨床研究を行っていた。			

《授業科目における学習内容》

国家試験の専門基礎科目、専門科目について理解を深める。

国家試験に向けて、キーワード集、キーワードノートなどを作成し、国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。 授業内で実施される試験において、基準点を満たす知識を獲得する。

《成績評価の方法と基準》

国家試験模擬試験により受験レベルに到達しているか評価する。到達基準は国家試験模擬試験で3回連続しておおよそ120 点以上取ることする。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

各教科書、言語聴覚士テキスト、配布資料など

《授業外における学習方法》

各自で国家試験対策ノートを作成する。 国家試験過去問題など問題演習をおこなう。

《履修に当たっての留意点》

科目認定の要件の詳細は、始講後に改めて伝達する。

	業の 法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 1 回 开	講義演	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
	興習形式	各コマに おける 授業予定	基礎医学 医学総論	料	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
回置形	興習形式	各コマに おける 授業予定	基礎医学 解剖学	料	
第	講義演	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
3 理	興習形式	各コマに おける 授業予定	基礎医学 解剖学	料	
第	美 :	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。		各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
4	伸習形式	各コマに おける 授業予定	基礎医学 生理学	教科書、配布資 料	
第 5 回	頭じて 通じて	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	数 利妻 副 左 次	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
	習形	習 各コマに おける	基礎医学 病理学	教科書、配布資 料	

授業の 方法			内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第	講 義 通じての 到達目標 演		国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資	各自で国家試験対策 ノートを作成する。
6	習をコマリ形がおける	各コマに おける 授業予定	臨床医学 内科学	料	国家試験過去問題など問題演習をおこなう。
第 7 回	義演習形	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床医学 小児科学	料	
第 8 回	一 通	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
	興習形式	各コマに おける 授業予定	臨床医学 精神医学	料料	
第 9 回	講義演	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
	個習形式	各コマに おける 授業予定	臨床医学 リハビリテーション医学	料料	
第 10 回	講義演	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資 料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
	興習形式	各コマに おける 授業予定	臨床医学 耳鼻咽喉科学		
第 11 回	講義	支 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資 料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
	演習形式	各コマに おける 授業予定	臨床医学 耳鼻咽喉科学		
第 12 回	講義演	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
	習形式	各コマに おける 授業予定	臨床医学 臨床神経学	料	
第 13 回	講義演	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
	個習形式	各コマに おける 授業予定	臨床医学 形成外科学	料	
第 14 回	演習形	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床歯科医学 臨床歯科医学	料	
第 15 回	開義演習 形	授業を 通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	数 到 事 正 一 一 少 次	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床歯科医学 口腔外科学	教科書、配布資料	